

平成24年度 事業報告

1. 平成24年度の当財団の基本財産運用収入は、0.9%の運用益となりました。

2. 啓発事業

(1) 一般部門

①当財団のメイン事業である「とやま環境賞」の第17回表彰式を、平成25年3月9日(土)午前10時より富山テレビ本社ホールで開催し、下記の1個人・7団体を表彰しました。

「最優秀活動賞」

○小矢部市立藪波公民館

ふるさと教育の一環として、幅広い分野で子供達の自然体験学習、環境学習の実践に大きく貢献している。

「優秀活動賞」

○金子良成

永年にわたり、水辺の動植物の野外観察活動を通じて、子供達の環境学習の指導、育成に大きく貢献している。

○石倉町延命地蔵尊奉賛会

58年間にわたり「石倉町延命地蔵の水」の水汲み場の管理に携わり、名水の環境保全活動に大きく貢献している。

○田尻池白鳥愛好会

白鳥の越冬地づくりを通じて、地元小学校と共に水辺の生き物やそのすみかを大切にする自然環境保全活動に大きく貢献している。

○六渡寺自治会

多年にわたり、小矢部川と庄川の河口に位置する海岸の漂着物などの清掃活動に取り組み、環境保全に大きく貢献している。

「ジュニア活動賞」

○富山市立水橋中部小学校 大成児童会

地域の海岸清掃活動を実施するなど、水環境の保全活動に大きく貢献している。

○富山県立入善高等学校 自然科学コース

ペットボトルによる水の循環を利用したエコ発電や水辺の植物についての調査・研究に取り組み、水の活用や環境保全に大きく貢献している。

○富山県立滑川高等学校 海洋科

シロザケの人工飼育に取り組み、創意工夫を重ね、淡水での長時間飼育に成功するなど意欲的な研究活動に努めている。

この表彰式の様子は富山テレビ放送で放送されました。また、それぞれの活動の様子が受賞者紹介の企画ニュースとして、夕方の「BBTスーパーニュース」で一週間にわたり放送されました。

②次世代を担う子供たちへの科学的理解の推進を目的にテレビ番組「天空の湖～ラムサール条約湿地・弥陀ヶ原」を30分番組として制作し、3月24日（日）に放送しました。

ラムサール条約に登録された立山弥陀ヶ原・大日平の湿原をテーマに、四季折々に繰り広げられる大自然の営みを紹介しました。

③当財団と富山テレビ放送で「映像詩とやま・水のある風景」を5分番組として毎週2回、年間を通じて制作・放送し、自然環境の保全を提唱しました。

④当財団と国土交通省立山砂防事務所の主催による第16回「SABO体験楽校」を8月7日（火）～8月9日（木）の2泊3日で実施しました。県下の高校生10名が参加し、立山カルデラでの砂防工事の体験学習をしました。

（2）情報部門

水や環境情報、団体などが行っている環境活動を富山テレビ放送の協力を得てニュースなどで随時紹介しました。

3. 普及事業

（1）普及広報活動

①国土交通省 富山河川国道事務所、黒部河川事務所、立山砂防事務所、利賀ダム工事事務所と共催で「川の絵画コンクール」を開催し、11月8日（木）に富山河川国道事務所表彰式を行いました。

今年度は県内全域の小学生から5,520名の応募があり、故郷の川への思いとエピソードが伝えられました

②「親子で学ぶ！夏休み自然体験学習」をトヨタ白川郷自然学校の協力を得て8月18日（土）、19日（日）の2日間、16組32名の親子が「水と森のつながり」をテーマに自然体験学習をしました。

③富山県ひとつづくり財団、富山テレビ放送との共同主催で「水みらいプロジェクト2012 チャレンジ！学校水族館」を実施しました。

地域で水環境について積極的に学習している子供達の活動を助成し、その研究活動を紹介する番組が富山テレビ放送で3月31日（日）に60分番組として放送されました。

④「里山の植物観察会～親子で学ぶ身近な薬草～」を11月4日（日）朝日町笹川三峯グリーンランドで実施。5組11名の親子が参加し、園内で自生している植物の中から40種類を超える薬草を観察しました。

（2）催事・研究助成

①射水市絵本文化振興財団に環境教育に役立つ絵本の購入費を助成しました。

②日本黒部学会に賛助金を助成しました。

③「い～い井戸の日記念フォーラム2012 in 北陸」への事業協力及び賛助金を助成しました。